

HERME SEAL

ヘルメシール No. SS-60C No. SS-60F

シリコーン シーラント

耐熱、耐寒、肉盛性

ヘルメシールNo.SS-60C、Fはシリコーンゴムを利用した1液無溶剤形の弾性シーラントです。耐熱、耐寒、肉盛性がよく、低高温箇所、多間隙箇所の充填シールに最適です。



ヘルメシールNo.SS-60C、Fは接合部や目地に塗布すると空気中の水分（湿気）と反応して硬化（加硫）し、物理、化学特性のよいシリコーンゴム弾性体になる一液無溶剤形弾性シーラント（室温硬化型）であります。無溶剤形のために硬化時の体積収縮、肉やせがなく、肉盛性、間隙充填性がよいように、耐熱、耐寒性、弾力性、耐候性に優れ、耐熱、耐寒性弾性シーラントとして、多間隙用液状ガスケットとして、あるいはシリコーンゴム用接着剤として広範囲に使用されます。No.SS-60Fは流動性のよいフロータイプ、No.SS-60Cは垂れ止め入りのノンサグタイプです。シリコーンゴムの優れた特性をフルに活用してください。

ヘルメシールNo.SS-60C、Fの特長

- (1) 空気中の水分（湿気）と反応して硬化する室温硬化型（RTV）弾性シーラントです。
- (2) 耐熱、耐寒、耐候性がよく $-60 \sim +230^{\circ}\text{C}$ の温度範囲に耐えます。
- (3) 無溶剤で硬化時の体積収縮や肉やせがなく、耐圧性、間隙充填性に優れています。
- (4) 耐水、耐油、耐薬品性がよい。特に耐水性がよく撥水性を備えています。
- (5) 臭い（酢酸臭）や腐食性、毒性がなく、また、電気絶縁性が優れています。

No.SS-60C、Fの性状と使用区分

項 目	No.SS-60C	No.SS-60F	使用 区 分
外 観	白色ペースト状	白色粘稠液状	No.SS-60Cは厚く塗布、充填する箇所、傾斜部、端末部、垂直箇所用。 No.SS-60Fは薄く塗布する箇所や水平面、機械面用。
粘 度	—	70Pa・s	
比 重	1.05	1.04	
指触乾燥時間	6min (23℃)	40min (23℃)	
完全硬化時間	24 ~ 48hr	24 ~ 48hr	

No.SS-60C、Fの性能

● 弾性シーラントとして

23±2℃ / 50±5%×7日

項目 試料	硬さ (JIS)	引張強さ (MPa)	伸び (%)	剪断接着力 (MPa)	絶縁破壊電圧 (KV/mm)
No.SS-60C	30	2.0	350	1.0	23
No.SS-60F	25	2.0	300	1.2	20

● 液状ガスケットとして

JIS K 6820 による

項目 試料	耐圧性 (MPa)			耐冷熱性 (MPa)	耐水性 (%)	耐油性 (%)	腐食性
	室温	80±5℃	150±5℃				
No.SS-60C	10.8	11.8	10.8	10.8	-0.4	+2.1	なし
No.SS-60F							

No.SS-60C、Fの用途

耐熱性、耐寒性、耐圧性、接着性、絶縁性、耐水性が良く、電気部品、電子部品、端子、ケーブルなどの防湿、絶縁シールに。

車両、船、航空機、計測器、装置類の耐熱、耐寒シール、耐熱接着シールに。

あるいは耐水、耐候、接着性を利用しアルミサッシ、浴槽、陶器などの目地シールに。

また、間隙充填性を利用し隙間の大きい箇所、歪やうねりのある機械接合部（フランジ、ねじ、嵌合部）の漏止めに耐熱、多間隙用液状ガスケットとして最適です。

No.SS-60C、Fの使用方法

- (1) 塗布前に接合部、充填部の油分、水分、ホコリ、錆等を除去してください。
- (2) チューブからしぼり出し塗布、充填してください。液状ガスケットとして使用するときは厚さ約0.1～0.3mmに両面塗布し、20分以内でできるだけ乾燥して締付けてください。
- (3) 多隙間接合部、あるいは目地シーラントとして使用する場合は、必要な厚さに塗布し、完全硬化まで2～3日間放置してください。
- (4) 使用後はチューブ内の空気を押出し、必ず密封し、冷暗所に保存してください。

注意：カタログ内のデータは、当社の試験によるものです。使用に際しましては、貴社にて、テストのうえお確かめください。
尚、カタログの記載内容は、お断りなく変更することがございます。



日本ヘルメチックス株式会社

本社 東京都品川区西五反田2-31-8 電話(03)3492-3677〈代表〉
大阪営業所 大阪市西区京町堀1-6-23 電話(06)6441-2531〈代表〉
名古屋営業所 名古屋市熱田区横田2-1-22 電話(052)681-9375〈代表〉